

青森競輪場本場施設の耐震診断結果について

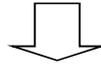
1. 診断の対象建築物

- ①メインスタンド棟 竣工 昭和56年10月 鉄筋コンクリート造 地上8階、地下1階
 延床面積 15,585㎡
 (7、8階は屋根部分に含まれるため、6階までが診断対象)
- ②選手管理棟A 竣工 昭和56年10月 鉄筋コンクリート造 地上3階、地下1階
 延床面積 2,866㎡

2. 耐震診断の結果

[耐震性能の判定]

《震度6～7程度の地震の震動および衝撃に対して》



- ① Is値が0.54以上 ⇒ 【倒壊、又は崩壊する危険性が低い】
- ② Is値が $0.27 \leq Is \leq 0.54$ ⇒ 【倒壊、又は崩壊する危険性がある】
- ③ Is値が0.27未満 ⇒ 【倒壊、又は崩壊する危険性が高い】

※ Iso値とは、建物の耐震指標【基準】（メインスタンド棟及び選手管理棟A = 0.54）

※ Is値とは、建物の耐震性能の測定値

区分		階数	Is値	Iso値	判定	
メインスタンド棟	X方向 (横方向)	6階	1.273	0.54	OK	①
		5階	1.257		OK	①
		4階	1.012		OK	①
		3階	0.734		OK	①
		2階	0.671		OK	①
		1階	0.624		OK	①
	Y方向 (縦方向)	6階	0.595		OK	①
		5階	1.240		OK	①
		4階	0.725		OK	①
		3階	0.526		NG	②
		2階	0.656		OK	①
	1階	0.788	OK	①		
選手管理棟A	X方向 (横方向)	3階	1.224	0.54	OK	①
		2階	0.778		OK	①
		1階	0.678		OK	①
	Y方向 (縦方向)	3階	1.476		OK	①
		2階	0.996		OK	①
		1階	0.951		OK	①

3. 耐震改修費について

耐震化改修工事における設計費を含めた概算の工事費用の総額は、約6千万～7千万円程度となる見込み。